

# ナノ・バイオメディカル学会 第1回大会 (the Nano Biomedical Society)

**趣旨：** 生体が想定していなかったナノ材料は、高い機能性を発現するとともに(ナノテクノロジー)、意図せずして為害性にも働き得る(ナノトキシコロジー)二面性を有しています。本学会は、国際シンポジウムを含め過去6回開催された「ナノトキシコロジーアセスと微粒子・ナノチューブのバイオ応用」研究会を発展的に解消し、ナノテクの二面性ーバイオ医用応用とリスクアセスメントーの双方を同じ場で発表・議論することを目的としています。学術的にはナノ材料と生体との相互作用は世界的に手がつけておらず、癌や組織再生などのマクロな現象につながる未知の現象が多数隠されており、こうした領域の開拓と解明も本学会および学会ジャーナル誌の主要な任務とします。

**対象分野：** ナノは人為的な尺度であり、生体にとっての微粒子としての性質は100 $\mu$ m程度から現れることから、ミクロ/ナノのサイズ・構造のみならず、なんらかの意味で微視性に関連する材料、生物、装置、理論、医歯薬学/基礎・臨床等すべてを対象とします。

**日時：** 2009年7月18日(土)

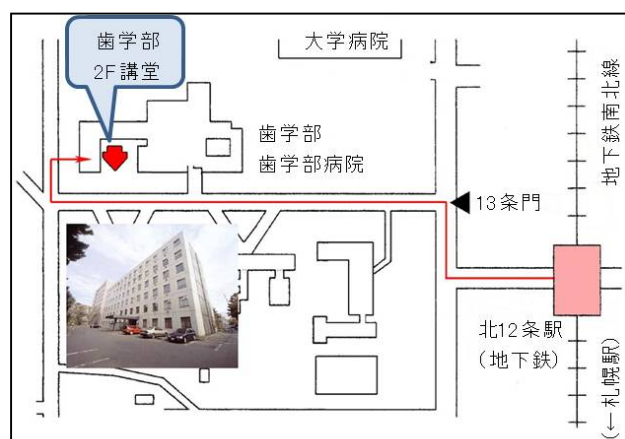
**場所：** 北海道大学 歯学部 2F 講堂  
(札幌市北区北13条西7丁目)

< <http://www.den.hokudai.ac.jp/access.html> >

**懇親会：** ホテルダイナステイ

18:00- 開始(札幌市北区北10条西3丁目)

懇親会費 5,000円



**演題締切：** 2009年6月26日(金) 7月6日(月)

**抄録締切：** 2009年7月3日(金) できるだけ早くをお願いいたします。

**参加費：** 一般 5,000円、学生 1,000円

**発表形態：** 口頭のみ(13分程度)

詳細は学会HPをご覧ください。 <http://wwwsoc.nii.ac.jp/nano/>

**学会代表：** 亙理文夫(北海道大学)

**問い合わせ先：** 〒060-8586 札幌市北区北13条西7丁目

北海道大学 大学院歯学研究科 口腔健康科学講座 生体理工学教室

「ナノ・バイオメディカル学会」実行委員会事務局 赤坂 司

Tel & Fax: 011-706-4251, E-mail: nano@den.hokudai.ac.jp

**ナノ・バイオメディカル学会発刊雑誌について**

**雑誌名：** Nano Biomedicine (英文) 編集担当 今井弘一(imai@cc.osaka-dent.ac.jp)

欧米に比べ遅れがちになる英文論文発刊を、必ずしも Impact Factor を狙うことにはではなく、むしろ Rapid Publication を重視し、世界に先駆けいち早く発表・公開することに主眼を置き、しかしながら Referee 制を設け十分に世界に通用する欧文ジャーナル誌を最大の存在意義として本誌を発刊します。